

# 数々修習

vol.06

平成二十九年 春

- 震災後一年を迎えてのご挨拶
- 梵鐘開眼供養式と桜の植樹式
- さくら祈願参加者募集
- 花見巡礼のお知らせ

## 数々修習とは？

道を求める事、つまり見道・求道を繰り返し繰り返し反復するという意味です。私住職もこのお便りと一緒に熟読していければと思っています。

熊本地震発生後、一年を前に  
この春、復興への祈りを込め、  
三つの催しを執り行います



第二十住職 蔵本崇正

## あ

の四月十四日と十六日から、もうすぐ一年を迎えようとしています。大きく傷ついた熊本の姿と、支えていただいた温かい人々の心は、いつまでも忘れられない、忘れてはならないのだと感じています。

昨年「百螺祈願」では、総本山醍醐寺の「醍醐の桜」のクローン桜を、加藤神社と阿蘇神社に植樹しました。また当院の霊園・菩提樹苑にも同じ桜を植樹する予定です。もうすぐの三本の桜が、熊本で初めての春を迎えます。本蔵院では、ほころぶ桜に復興への願いを込め、次の三つの催しを企画しています。

### 梵鐘開眼供養式ならびに醍醐の桜の植樹式

当院が運営する「公園墓地菩提樹苑」(熊本市西区島崎)に植樹予定の「醍醐の桜」。この桜の横に「復興の鐘」を設置する鐘楼堂を建立いたしました。熊本市内と阿蘇連山を一望できる高台に、桜と鐘がともにあることが、復興への後押しをすることを私たちは信じています。

### さくら祈願

このさくら祈願は、子どもを対象とした、一泊二日

NEWS 01 本蔵院からのお知らせ  
月例不動護摩祈願1月の大祭が無事執り行われました

お不動様のご縁日である毎月28日に行われる不動護摩祈願。願事と名前を書いた「護摩木」を導師が祈念して焚き上げます。1月の祈願は大祭にあたり、自らの手で護摩木をお不動様の火(智火ちか)に投じていただく内拝も行いました。今年1月大祭は土曜ということもあり、多くの方においでいただきました。ありがとうございました。毎月28日13時～、本蔵院本堂で行っていますので、ぜひご参加ください。



坊守手作りのお香をご用意しています  
1月の大祭の様子。智火へ護摩木を投げ、祈念します

NEWS 02 2月3日の星祭り節分会、今年も大いに盛り上がりました

本蔵院で、1年を通し最も盛り上がるイベント「星祭り節分会」が、今年も2月3日に執り行われました。ご祈願の後に、迫力ある鬼が登場すると、泣き出す子どもも…。鬼を「福鬼」とする本蔵院では「福はうち、鬼もうち」が掛け声です。参加者全員で豆をまきました。お楽しみの抽選会や、巻き寿司と温かい五智汁のご接待もあり、大いに盛り上がりました。



星祭りで大活躍の「福鬼」と、祈願の様子

NEWS 03 春のお彼岸法会法要にご参加ください

### 百万遍の念珠の会も同時開催

1年で昼夜の長さが同じになる彼岸の時期に、お寺への参拝やお墓参りすることで先祖の御霊を弔うお彼岸。春のお彼岸会を今年も執り行います。今回も、二十数人で円座になり、直径3メートルほどの巨大なお念珠を、念仏を唱えながら回す「百万遍の念珠の会」も行います。合わせてご参加ください。会の後には、坊守手作りのお斉(とき)もご用意しています。お楽しみに!

- 開催日：3月20日(月・祝)10時半～
- 場 所：本蔵院 本堂
- ※駐車場がございません。公共交通機関の利用か、付近のコインパーキングの利用をお願いいたします。
- ※参加申込み、詳細については同送のチラシをご覧ください。

NEWS 04 百螺祈願DVD、完成しました

昨年の百螺祈願の様子をまとめたDVDが完成しました。後ろからではなかなか見ることができなかった儀式、植樹の様子などもしっかりご覧いただけます。記念にどうぞお求めください。本蔵院にてご用意しております。



価格 2,000円 (税込み)

皆様のお声をお聞かせください  
6号目を迎えました。「数々修習」創刊号発行からそろそろ1年。さまざまなことが起こった1年でした。これからも皆様に本蔵院の今の情報をお届けしたいと考えています。内容のご感想やご要望、紙面でご紹介できるエピソードや、写真がございましたら、下記までお送りください。

発行元 本蔵院「数々修習」編集室  
(担当/宮本ゆりこ)  
〒860-0811 熊本市中央区本荘6-15-50  
TEL 096-364-4848 / FAX 096-364-9570

## 醍醐の桜の植樹式と「復興の鐘」開眼供養式

熊本への祈りを、皆様とともに

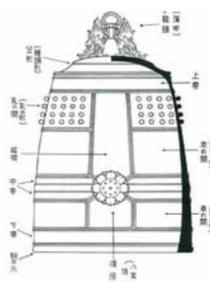
## 復

興を祈る場として建立を進めておりました「復興の鐘」。前号でお知らせしましたところ、多くの方からご賛同を頂戴し、県内外から刻字のお申し込みがいただきました。熊本復興への熱い思いを改めて感じ入った次第です。誠にありがとうございました。梵鐘と鐘楼堂は三月中に完成予定です。そこで四月三日に開眼供養式を執り行うことになりました。同時に、総本山醍醐寺の醍醐の桜の三本目の植樹式も行います。

## 建立される鐘について

平等院型と呼ばれる、宇治平等院の国宝の鐘を模写したものです。鐘の直径は三尺(約0.9メートル)、鐘身(高さ)は五尺六寸(約170cm)とかなり大きいものとなっています。

震災後一年となるこの春に間に合わせるために、梵鐘製作の京都・岩澤の梵鐘「様ならびに、鐘楼堂建築の「志田建設」様には、急ピッチでの作業にご協力いただきました。この場を借りて深く感謝申し上げます。



### ◆梵鐘開眼供養式ならびに醍醐の桜の植樹式

- 日時 四月三日(月)
  - ・ 十三時～開式
  - ・ 十四時～お花見
  - ※軽食をご用意いたします
  - ・ 十六時終了予定
- 場所 菩提樹苑  
(熊本市西区島崎5-927-6)  
TEL 096-356-1962
- ※雨天の場合は式典のみ開催し、お花見は中止いたします。
- ※事前申し込みが必要です。
- ※別送の申込はがきに必要な事項をご記入の上、五十二円切手を貼り郵送ください
- ※三月二十日(月)締め切ります
- ※事前申し込みされた方には、詳細を後日郵送いたします



## 桜の成長に、子どもの成長を重ねて 自らの手で復興への祈りを 第1回「さくら祈願」

4/2~3 (日) 一泊二日

申込締切 3/20(月・祝)

昨年行われた「百螺祈願」のルートをたどる「さくら祈願」。子どもたちを対象とした、一泊二日の巡礼の旅です。阿蘇神社・加藤神社・菩提樹苑の三本の桜に、国造神社奥の名水を洒水(水やり)し、復興への祈りを捧げます。



### ツアー概要

- 行程 1日目  
[8:00] 本蔵院に集合—[11:00] 手野の名水へ—[12:30] 国造神社—[15:30] 阿蘇神社—[16:40] つるや旅館 到着、宿泊
- 行程 2日目  
[7:30] 旅館出発—[9:30] 加藤神社—[13:00] 菩提樹苑にて梵鐘開眼供養式、花見に参加—[15:30] 解散
- 料金：初回特別料金 15,000円 (両神社への玉串料・保険料含む)
- 対象：新1年生～新3年生の子ども
- 定員：30人程度 (先着順)

※詳細は、同封のチラシをご覧ください。※子どものみの参加となります。※お友達をお誘い合わせの上、ふるってご応募ください。※参加をご希望される場合は、まず本蔵院(TEL096-364-4848)までお電話ください。

## 3/30 (木) 日帰り 「花見巡礼」

「百螺祈願」で植樹した桜を眺め 春が来る喜びを感じる 「花見巡礼」

申込締切 3/20(月・祝)

昨年の百螺祈願で、醍醐の桜を植樹した加藤神社と阿蘇神社の桜の花を愛でる、日帰りの巡礼です。阿蘇の温泉付き。阿蘇神社では普段は入ることができない桜の花のそばに入る許可を特別にいただきました。この機会に、二つの桜の花見をお楽しみください。

- 日時：3/30(木) 8:30 集合 18:00 解散
- 行程 (バス移動)  
[8:30] 本蔵院に集合—[9:00] 本蔵院出発—[9:30] 加藤神社到着、参拝、花見—[12:00] つるや旅館にて昼食—[13:00] 阿蘇神社到着、参拝、花見—[14:45] ビラパークホテル到着、入浴—[18:00] 本蔵院にて解散
- 料金：8,000円 (両神社への玉串料・昼食代・入湯料を含む)
- 定員：40人程度 (先着順)
- ※入浴時のタオル等はご持参ください。
- ※参加をご希望される場合は、まず本蔵院(TEL096-364-4848)までお電話ください。



参加者にはご希望があれば、百螺祈願の記念品、桜の木でできた念珠をお譲りいたします(3,000円)。